

令和3年第2回定例会（12月議会） 予算及び付託議案審査関係資料

令和3年12月1日
あきた未来創造部

【予算関係】

<高等教育支援室>

国際教養大学施設設備等整備事業に係る債務負担行為の設定について・・・1

<次世代・女性活躍支援課>

咲きほこれ！あきたウーマンパワー応援事業について・・・4

【議案関係】

<高等教育支援室>

公立大学法人国際教養大学の中期目標について・・・5

国際教養大学施設設備等整備事業に係る 債務負担行為の設定について

高等教育支援室

1 事業の概要

学生寮等の老朽化が進行していることから、長寿命化改修工事を実施する。

(1) 事業費内訳 (単位：千円)

学生寮長寿命化 改修工事	長寿命化改修工事（学生寮、カフェテリア）	1,582,387
	増築工事（カフェテリア）	237,782
	工事監理業務	24,200
	合 計	1,844,369

(2) 施設概要

- ・ 延床面積 6,040 m²（改修後、カフェテリア 241 m²増築）
- ・ 建物構造 鉄筋コンクリート造4階建
- ・ 設置年度 平成2年度
- ・ 耐用年数 47年（30年経過）
- ・ 収容人数 244人（80ユニット×3人／ユニット＋バリアフリー4室×1人／室）

(3) 主な工事内容

- ・ 建物本体の機能回復工事（外壁補修等）
- ・ 給排水設備、電気設備等の更新
- ・ 居室の改修（バスルーム改修、換気機能強化）
- ・ 交流ラウンジの追加（9室）
- ・ バリアフリールームの追加（3室）
- ・ エレベーターの設置
- ・ 県産材の利用促進による木質化（正面玄関、ロビー等）
- ・ カフェテリア厨房増築工事

(4) 補助率

10／10以内

2 債務負担行為限度額

1,844,369千円（償1,624,000千円、⊖220,369千円）

（償：公共施設等適正管理推進事業債（既存施設改修分、充当率90%）

一般単独事業債（カフェテリア増築分、充当率75%）

〔負担金補助及び交付金〕

3 債務負担行為の設定理由

令和5年4月に新入生が改修後の学生寮に入寮するため、今年度内に改修工事の契約手続を行う必要があることから、債務負担行為を設定する。

【参考】

○全体スケジュール

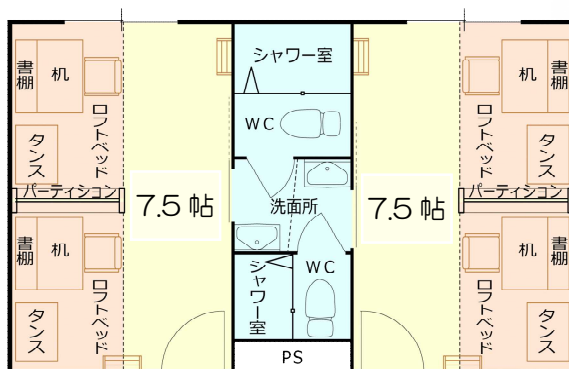
	学 生 寮	新学生宿舎
令和2年度	長寿命化改修工事 実施設計	設計・施工
令和3年度	12月議会 債務負担行為設定 3月 工事契約	建設中（PFI事業により大学対応） 3月 竣工予定
令和4年度	4～3月 長寿命化改修工事	4～3月 学生寮工事中の 代替寮として運用
令和5年度	4月 新入生入寮	4月 学生宿舎として運用 旧学生宿舎 解体撤去

※学生寮：1年次に寮生活が義務付けられる施設

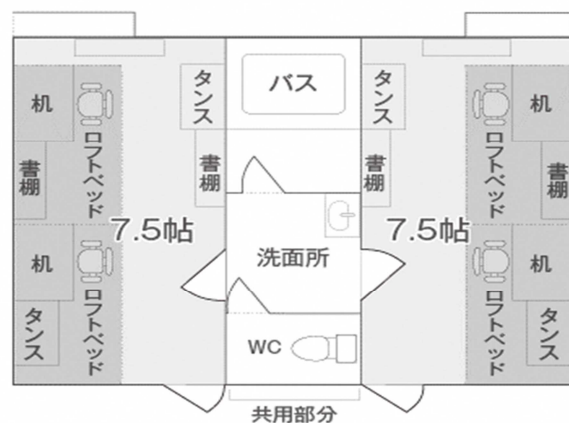
※学生宿舎：寮生活を終えた学生等が入居できるアパート

○居室イメージ

<改修後の居室>



<現在の居室>



※1ユニット3人使用

○位置図



咲きほこれ！あきたウーマンパワー応援事業について（新規）

次世代・女性活躍支援課

1 事業の目的

女性の挑戦や活躍への意識改革を促進するため、働く女性のネットワークを官民一体で構築し、相互研鑽を行うラウンドテーブルを開催する。

2 事業内容

県職員及び民間企業社員によるプロジェクトチーム（事務局）を設置し、ゲストスピーカーによる講演及び世代毎のワークショップを実施する。

（1）ゲストスピーカーによる講演

- ・講師 自ら活躍する女性企業経営者等

（2）ワークショップの実施

- ・対象者 ①若手社会人グループ（参加予定30人）
②就労前（高校生・大学生）グループ（参加予定10人）

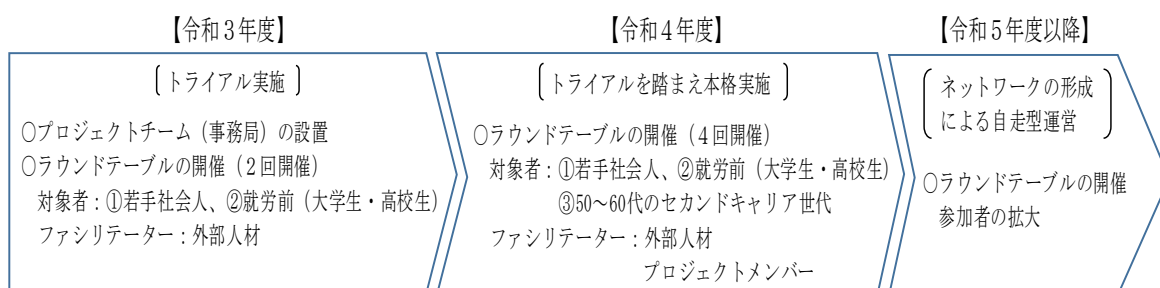
（3）実施時期 令和4年1月及び3月（2回開催）

3 予算額

1,085千円（＝1,085千円）

報償費	800千円
需用費	128千円
役務費	157千円

（参考）官民一体による女性の意識改革に向けた取組（ラウンドテーブル）



公立大学法人国際教養大学の中期目標について

高等教育支援室

1 提案理由

設立団体の長である知事は、地方独立行政法人法第78条第1項において読み替えられた第25条第1項の規定により、公立大学法人の中期目標を定めなければならないとされており、中期目標を定めようとするときは、同条第3項の規定により、議会の議決を経る必要がある。

2 次期中期目標（令和4年度～令和9年度）の主な内容

（1）大学の基本的な目標

- ・ 変容する社会情勢の中で幅広く活躍できるグローバルリーダーの育成に向けた「国際教養教育」の更なる充実
- ・ 地域課題解決を視野に入れた研究活動や、新たな価値の創造を目指す多種多様な地域貢献活動の充実

（2）教育研究に関する目標

- ・ 国際教養教育の充実
- ・ 学生の確保（県内出身入学生の確保、大学院の定員充足）
- ・ キャリア支援（県内就職者の拡大）
- ・ 海外提携校等との学術交流の活性化

（3）地域貢献に関する目標

- ・ 児童生徒の英語コミュニケーション能力養成等への支援
- ・ 卒業生のネットワーク等を活用した地域貢献活動の推進
- ・ 地域活性化に向けた取組の強化

（4）業務運営の改善に関する目標

- ・ 教育研究環境の整備

3 今後のスケジュール

令和4年1月	大学の県に対する中期計画の認可申請
2月議会	中期計画案の提示
3月	中期計画案に係る秋田県地方独立行政法人評価委員会への意見聴取
	中期計画の認可

公立大学法人国際教養大学の次期中期計画（素案）における主な取組と数値目標

1 教育研究

（１）国際教養教育の充実

- ・ 応用国際教養教育（A I L A）の理念に基づく、A I L A推進機構（仮称）における教育、研究、地域貢献の各分野の活動の企画・実践
- ・ グローバル社会における政治・経済やサステナビリティ、最先端技術と人間社会の在り方等に関する多角的なカリキュラムの提供

（２）学生の確保

- ・ 県内高校生を対象とした入試制度や、アドミッション・オフィサー活動の実施
- ・ 高校訪問や教員向けキャンパス見学会、学生の母校訪問等による受験生への効果的な働きかけのほか、高校入学前からの交流活動による県内出身入学生の確保
- ・ 大学院の知名度向上に向けた各種メディアを通じた広報の推進や、オンラインでの説明会・個別相談会等の実施による国内外からの大学院生の確保

（３）キャリア支援

- ・ 企業と学生が課題解決に取り組む活動やインターンシップなど、県内企業への理解を深める機会の充実

（４）海外提携校等との学術交流の活性化

- ・ 国内外の研究者との交流や課題解決型プロジェクト等を通じた学術交流の活性化
- ・ 海外提携校等と連携した地域課題に関する共同研究の推進

【数値目標】 一般選抜試験倍率：５倍以上
県内出身入学者数：学部入学定員の２割以上
海外提携校活動率：８割以上
就職希望者に占める就職者の割合：１００％

2 地域貢献

（１）児童生徒の英語コミュニケーション能力養成等への支援

- ・ 英語で英語を学ぶ「イングリッシュ・ビレッジ」や、英語能力向上のためのセミナー等の実施
- ・ オンラインも活用した英語教育・異文化理解プログラムの提供

(2) 卒業生のネットワーク等を活用した地域貢献活動の推進

- ・ 同窓会組織との連携強化等による地域貢献活動への参画促進
- ・ 国内外で活躍する卒業生を招聘した県内学校での出前講座等の実施

(3) 地域活性化に向けた取組の強化

- ・ 本県の課題・施策を踏まえた調査研究や、地域活性化に資する提言の推進
- ・ 企業と学生が協働して課題解決等に取り組む「A I UデザインLAB」の実施

【数値目標】 英語教育関連プログラム実施件数：50件以上／年
公開講座等開催件数：10回以上／年
地域企業等との協働件数：30件以上／年

3 業務運営の改善

(1) 教育研究環境の整備

- ・ 施設整備全体構想の策定
- ・ 老朽化した施設設備の計画的な改修・更新